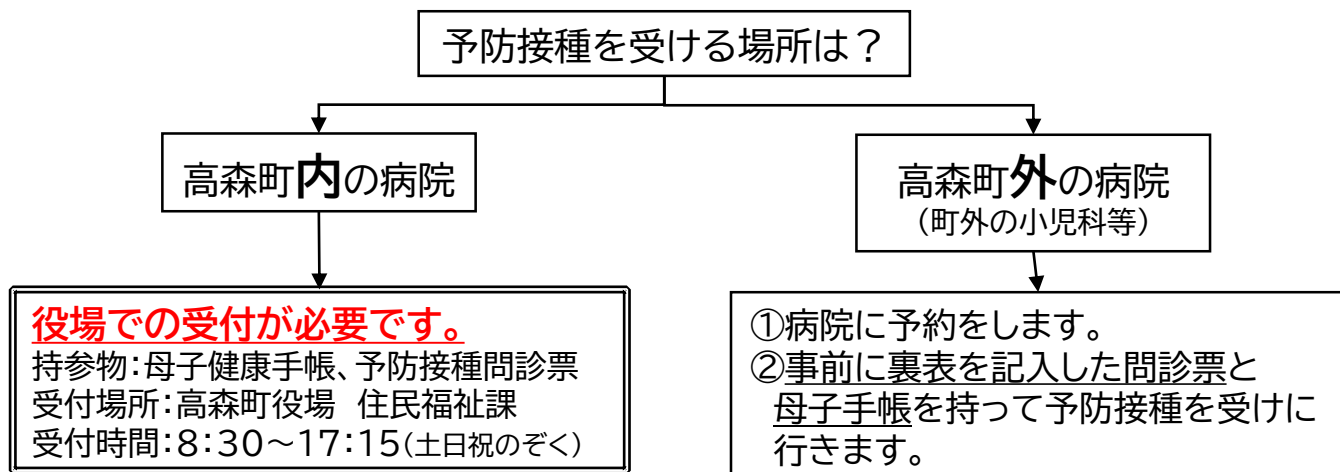


# 高森町の予防接種について

高森町では、町内の医療機関で予防接種を受ける場合は役場での受付を行っています。予防接種を受ける際には、下のフローチャートに沿って手続きをお願いします。



## ◎注意点◎

- ・「予防接種を受けに行く前に」や「予防接種手帳」をよく読んで接種して下さい。
- ・予防接種の問診票をお持ちでない方は役場窓口にありますので、お気軽にお声かけください。
- ・保護者以外(祖父母等)が予防接種へ同伴される場合は必ず委任状が必要です。委任状は役場または町のホームページにあります。
- ・町内で接種する場合は同時接種はできません。また、町内医療機関は午後から休診等の可能性がありますので、事前に各医院へお問い合わせください。
- ・新型コロナワクチンとの接種間隔は、前後13日以上開ける必要があります。

## 予防接種医療機関

		医療機関名	連絡先	ヒブ	小児肺炎球菌	B型肝炎	ロタ	4種混合	BCG	MR	水痘	日本脳炎	2種混合	子宮頸がん
町内		馬原内科医院	62-0646	○	○	○		○		○	○	○	○	○
		南郷谷リハビリテーションクリニック	62-3351	○	○	○		○		○	○	○	○	
		渡邊総合内科クリニック	65-2201									△※	○	○
町外 (広域)	山都町	山口医院	0967-83-0506	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	阿蘇市	たくもと小児科クリニック	0967-34-2202	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		阿蘇医療センター	0967-34-0311	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大津町	なみかわ小児科	096-293-1163	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	菊陽町	よしもと小児科	096-233-2520	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
てらしま小児科医院		096-232-5151	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※小学生以上の方のみ対象

その他の接種可能な医療機関については直接お尋ねいただくか、役場でも確認が出来ます。下記までお気軽にお問い合わせください。

◎お問い合わせ先◎  
 高森町役場 住民福祉課 福祉係  
 電話: 0967-62-2911  
 (8:30~17:15 土日祝のぞく)

# 予防接種を受けに行く前に

## 【一般的注意】

予防接種は体調のよい時に受けるのが原則です。日頃から保護方の皆さんはお子様の体質、体調など健康状態に気を配ってください。何か気にかかることがあれば、かかりつけの医師にご相談ください。

※安全に予防接種を受けられるよう以下の注意を守って下さい

- ①当日は、朝から子どもさんの状態をよく観察し、普段と変わったところがないか確認してください。(接種を予定していても体調が悪と思ったら、やめる勇気を持ちましょう)
- ②受ける予定の予防接種について、通知やパンフレットをよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。
- ③母子健康手帳は必ず持って行ってください。
- ④予診票は子どもを診て接種する医師への大切な情報です。責任を持って記入しましょう。
- ⑤予防接種を受ける子どもの日頃の健康状態をよく知っている保護者の方が連れて行ってください。

## 【予防接種を受けることができない方】

- ①明らかに発熱している方(37.5℃以上)。
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方。
- ③その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、アナフィラキシーを起したことがある方(アナフィラキシーとは、接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです)。
- ④その他、医師が不適切な状態と判断した場合。

## 【予防接種を受ける判断を行うに際して注意を要する方】

下記に該当すると思われる人は、主治医がいる場合には必ず前もって診てもらい予防接種を受けてよいか相談のうえ受診してください。

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気で治療している方や発育が悪く医師の指導を受けている方。
- ②過去の予防接種で、2日以内に発熱のみられた方及び発疹、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられた方。
- ③過去にけいれん(ひきつけ)を起したことがある方。
- ④過去に免疫不全の診断がされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方。
- ⑤接種しようとする接種液の成分に対して、アレルギーを呈するおそれがある方。

## 【予防接種の接種間隔】

- ①麻しん風しん混合、水痘、BCG等の注射生ワクチンを接種した日から違う種類の注射生ワクチンを接種するまでは、27日以上開けてください。経口生ワクチン(ロタ)や不活化ワクチン(ヒブ・小児肺炎球菌・B型肝炎等)は次の日から接種できます。
- ②約1ヶ月前から当日までウイルス性疾患等にかかると、病気の程度によっては予防接種を受けられませんので、必ず『予防接種を受けてもいいかどうか』を受診した医師に確認してください。
- ③新型コロナワクチンとの接種間隔は、前後13日以上開ける必要があります。

## 【予防接種を受けた後の一般的注意事項】

- ①急な副反応が起こることがありますので、予防接種を受けたあと30分間は接種会場でお子さんの様子を観察するか、医師とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ②接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、わざと接種部位をこすることはやめましょう。
- ③接種当日は、激しい運動は避けましょう。